

録音審査方式（競技）の流れ・注意事項

1. 収録の流れ

- ①事前に決定した日時に、事業所指定の電話番号へ「収録担当者」からお電話をします。指定時間5分前には、選手、立会者様（連絡責任者）は、「収録場所」で待機をお願い致します。
- ②「収録場所」は、他人の声が入らない会議室（個室）等のご使用をお勧めします。
- ③開始時間に、「電話対応コンクール収録担当者」より、立会者様宛に電話が入ります。別室等で待機されている場合は、事前にお取次ぎの社内周知をお願いします。
- ④立会者様（連絡責任者）に、競技終了後は、「収録完了報告」を行い、電話を切断します。なお、立会者様には、収録完了報告まで、同室で待機していただくようお願い致します。※当日の収録の流れについてはブロック大会（録音審査方式）の流れを参照願います。

2. 収録（競技方法）の詳細説明

- ①立会者様へ「選手の氏名」と「競技番号」の確認を致します。（競技者が複数人で続けて収録する場合は、競技の順番を含めまとめて確認）確認後、指定した選手に電話を代わっていただきます。
- ②収録担当者から、選手へ「競技方法」の詳細について説明します。

3. 競技手順は次の通りです。

- ①電話のベル音（1コール）が聞こえたら、「はい、わたくしは〇番です」と大きな声で、自分の「競技番号」を伝えて下さい。（受話器は握ったままで切りません）
- ②収録担当者より「競技を開始します」の合図の後、模擬電話のベル音が鳴ります。1コールを聞いた後、競技を開始して下さい。（収録担当者が模擬対応をお客様を担当します）
- ③選手は、対応の最後は「～失礼します」で競技を終了して下さい。（受話器は切らずそのままお待ち下さい）
- ④その後、収録担当者が「お疲れ様でした」と声をかけますので、「〇〇さん『次の人』もしくは『立会者様』に電話を代わって下さい」と伝えますので、指名された方に電話を代わって下さい。

4. 競技時間

- ①競技時間は3分以内です。
- ②計測は選手の第一声から始め、選手の終話（～失礼します）時点までを計測します。
- ③競技時間が3分を超えた場合は、15秒まで毎に審査委員1人につき1点減点します。審査委員は4名です。

5. その他

- ①競技（収録）は1回のみです。途中言葉に詰まり会話が止まっても、再競技（再収録）は行いません。その場合は、『申し訳ございません』などの言葉を添えたり、再度質問を繰り返す等の工夫をして最後まで競技を続けて下さい。
- ②収録時には「コンクール問題」の題材資料と「対応スクリプト」を手元に置くなどして競技に臨んでください。
- ③収録前に、選手に対して競技手順の詳細説明を収録担当者より行いますので、不明点は収録前にお尋ね下さい。

6. 結果発表

- ①9月3日（金）にユーザ協会新潟支部ホームページ上に掲載予定であります。
- ②入賞された方は、新潟県大会へ臨んでいただくため、「個人レッスン」（9/14～15）を受講していただきますが、結果発表後に事務局より該当事業所へご連絡させていただきます。※「個人レッスン」は電話にて実施させていただく予定です。（9/15は午前のみ）